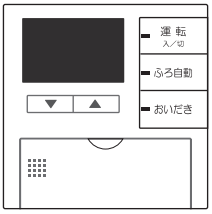
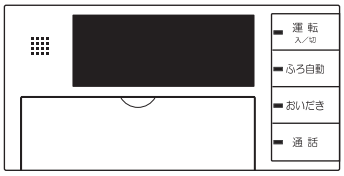
ミュージックインターホンリモコン

給湯リモコン
MC-125AD

ふろリモコン
FC-125AD
FC-125ADⅡ





取扱説明書

このたびはミュージックインターホンリモコンをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
●給湯風呂システム本体の「取扱説明書」も合わせてご覧ください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
●「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合せください。

Paloma

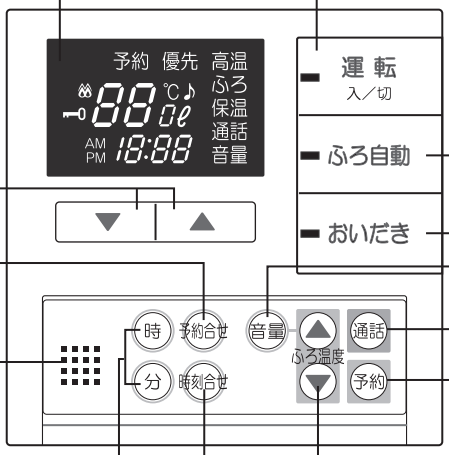
もくじ

各部のなまえ	1
それぞれのリモコンでできること	2
必ずお守りください	3
現在時刻を設定するには	4
チャイルドロックを設定するには	4
お湯を出すには	5
給湯温度を調節するには	6
優先スイッチの使いかた	7
自動運転するには	9
おふろをあつくするには	11
おふろをぬるくするには	13
おふろにお湯をたすには	14
予約運転するには	15
省電力モードについて	16
配管洗浄について	17
オーディオを聴くには	19
おふろと台所の通話のしかた	21
通話の音量調節のしかた	21
ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた	22
点検とお手入れ	23
故障かな？と思ったら	24
保管とアフターサービス	26

各部のなまえ

●リモコン表面に保護シートが貼ってある場合は、はがしてご使用ください。

●給湯リモコン　MC-125AD



表示画面
時刻や運転状態、お湯の温度などを表示します。

運転スイッチ
運転の入/切を行います。
運転スイッチの入/切はすべてのリモコンで連動します。

ふろ自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに使用します。

給湯温度選択スイッチ
給湯温度を調節するときに使用します。

おいだきスイッチ
おいだき・沸かし直し運転をするときに使用します。

予約合せスイッチ
予約運転の時刻を設定するときに使用します。

音量スイッチ
音量を調節するときに使用します。

スピーカー

通話スイッチ
通話をするときに使用します。

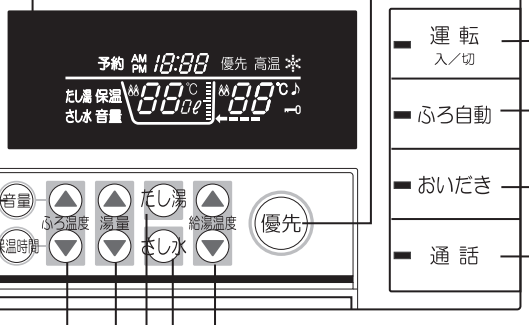
時刻選択スイッチ
時刻を変更するときに使用します。

時刻合せスイッチ
時刻を設定するときに使用します。

ふろ温度選択スイッチ
ふろ温度を調節するときに使用します。また、音量を調節するときに使用します。

予約スイッチ
ふろ自動運転を予約するときに使用します。

●ふろリモコン　FC-125AD．FC-125AD Ⅱ



表示画面
時刻や運転状態、お湯の温度などを表示します。

優先スイッチ
リモコンの優先権を切り替えるときに使用します。

スピーカー

運転スイッチ
運転の入/切を行います。
運転スイッチの入/切はすべてのリモコンで連動します。

音量スイッチ
音量を調節するときに使用します。

ふろ自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに使用します。

保温時間スイッチ
保温時間を設定するときに使用します。

おいだきスイッチ
おいだき･沸かし直し運転をするときに使用します。

通話スイッチ
通話をするときに使用します。オーディオ機能を使用するときは2回連続で押します。

ふろ温度選択スイッチ
ふろ温度を調節するときに使用します。また、音量や保温時間を調節するときに使用します。

湯量選択スイッチ
湯量を調節するときに使用します。

たし湯スイッチ
お風呂にお湯をたすときに使用します。

さし水スイッチ
お風呂をぬるくするときに使用します。

給湯温度選択スイッチ
給湯温度を調節するときに使用します。

それぞれのリモコンでできること

使いかた	操作方法	
	給湯リモコン	ふろリモコン
お湯を出す （5ページ）	運転 入/切 お好みの温度で 開く	運転 入/切 お好みの温度で
自動運転 （9,10ページ）	ふろ自動	ふろ自動 ふろリモコンであらかじめ湯量・保温時間を設定しておきます。
自動運転予約 （15,16ページ）	予約 給湯リモコンであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。	ふろリモコンであらかじめ湯量・保温時間を設定しておきます。
おいだきする （11ページ）	おいだき	おいだき
沸かし直し （保温・たし湯要） （10ページ）	ふろ自動	ふろ自動
沸かし直し （保温・たし湯不要） （12ページ）	おいだき	おいだき
ぬるくする （13ページ）		さし水
お湯をたす （14ページ）		たし湯
オーディオを聴く （19,20ページ）		通話 2回連続で押す
だれかと会話する （21ページ）	通話 押しながら話す	通話
配管洗浄する （17ページ）		ふろ温度 ▼ 給湯温度 ▼ 同時に押す

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

絵表示について
次のような意味があります。

禁止

分解禁止

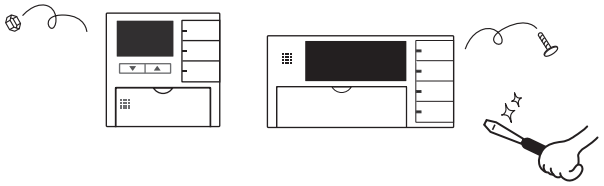
高温注意

必ず行う

⚠警告

絶対に改造・分解は行わない

→改造・分解は思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



分解禁止

おねがい

設置場所について

→サウナなど室温が55℃を超える場所に取り付けないでください。故障の原因になります。（5～55℃の範囲内で使用してください。）

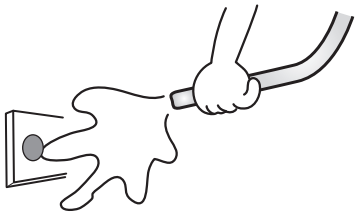
禁止

→給湯リモコンとふろリモコンの設置が近い場合、通話中にハウリング（キーン等の大きな音がする現象）を起こすことがあります。このような場合には、リモコンの設置場所や向きの変更が必要となりますので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

リモコンの注意

→リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。

→ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。炊飯器、電気ポットなどの蒸気にもあたらないように注意してください。故障の原因になります。



禁止

家庭用製品

→この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

スピーカーに耳を近づけて使用しない

→大きな音が出ることがあります。聴覚障害を引き起こすおそれがあります。

禁止

現在時刻を設定するには

●現在時刻設定は給湯リモコンで行い、ふろリモコンにも表示されます。ふろリモコンのみお求めの場合は現在時刻の表示はできません。
●現在時刻を設定しないと予約運転ができません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。

●給湯リモコン　MC-125AD

1 リモコンのふたを開け、「時刻合せ」スイッチを押す

時刻が点滅表示されます。

2 時刻を合わせる

押し続けると連続して変わります。

午前はAM、午後はPMで表示されます。

例「午後8時10分」のとき

3 「時刻合せ」スイッチを押す

設定完了後、消灯します。

リモコンの運転が「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

はじめに…リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を「切」にする

給湯リモコン　① ▼ を押しながら　② 運転 入/切 を押す

ふろリモコン　① 給湯温度 ▼ を押しながら　② 運転 入/切 を押す

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定（省電力モード　16ページ参照）に戻ります。
●時刻表示を消灯に戻す場合は、上記の動作をもう一度行ってください。
●時刻表示を常時点灯に設定すると省電力モードは解除されます。

チャイルドロックを設定するには

●小さなお子様のいたずらなどによる事故を防止するため、ロック機能がついています。
●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。

▲ ふろ温度 ▼ **を同時に押す**
（設定中は表示画面に 🔑0 マークが表示されます）

※解除するには上記の動作をもう一度行ってください。
（ 🔑0 マークの表示が消えます。）

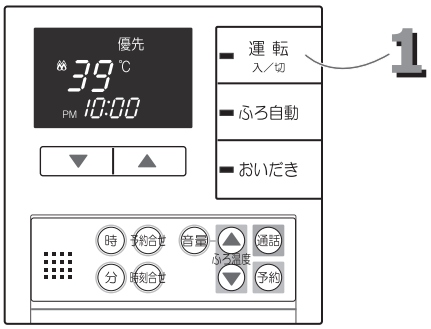
知っておいてね

チャイルドロックを設定している場合でも下記の操作は行うことができます。
- ●「運転」スイッチの「切」
- ●「通話」スイッチの「入」・「切」
- ●自動運転、おいだき、沸かし直し、たし湯、さし水の停止操作

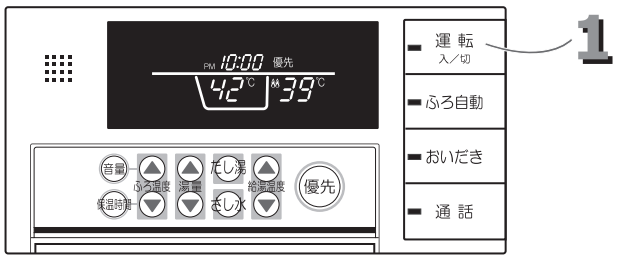
お湯を出すには

※ここでは給湯リモコンで
ご説明します。

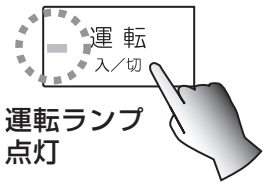
●給湯リモコン
MC-125AD

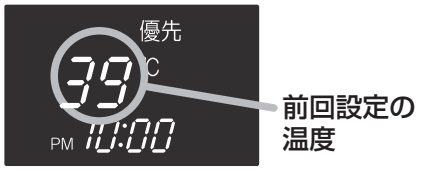


●ふろリモコン
FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



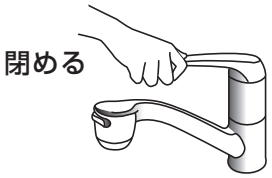
1 「運転」スイッチを押し、運転ランプの点灯を確認する





2 給湯栓を開ける

3 給湯栓を閉める



⚠ 警告

おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの優先スイッチを押して優先にする

→優先にしないと給湯リモコンで温度を変更できるためやけどのおそれがあります。

＊ふろリモコンの優先ランプが点灯していることを必ず確認してください。

＊優先スイッチの使いかたを参照してください。（7ページ）

必ず行う

知っておいてね

●2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。

●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。

●お湯はり・たし湯中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。

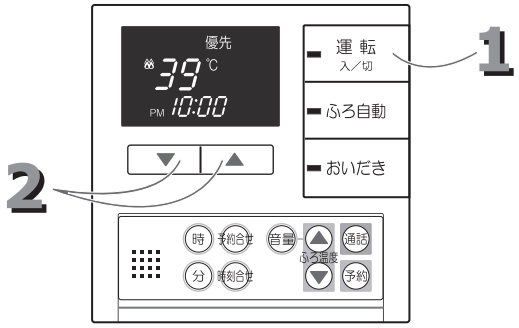
●「さし水」中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると水が出ます。

●リモコンの設定温度を低くしている場合や、夏期など水温の高い場合、リモコンの設定温度よりも高い温度のお湯が出ることがあります。

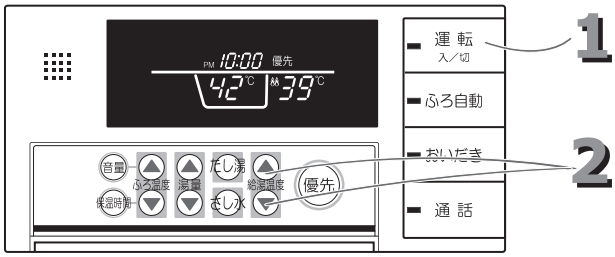
給湯温度を調節するには

※ここでは給湯リモコンで
ご説明します。

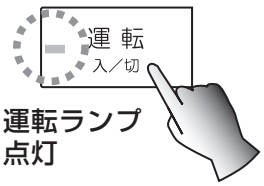
●給湯リモコン
MC-125AD



●ふろリモコン
FC-125AD
FC-125ADⅡ

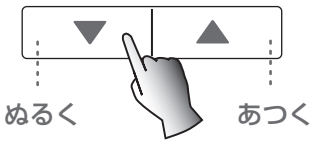


1 運転スイッチを押し、運転を「入」にする または、優先ランプの点灯を確認する



●運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押し、運転を「入」にしてください。
●運転「入」時でも優先ランプが点灯していないと給湯温度を変更することができません。（7ページ参照）

2 選択スイッチを押し、給湯温度を調節する



●38℃～45℃の間は押し続けると連続して変わります。
それ以降は46、47、48、50、60℃と変わります。
＊60℃設定にした場合、注意を促すため、音声や音で熱いお湯が出ることをお知らせします。
※お使いの給湯風呂システムによっては上記の温度以外にも設定できる場合があります。
（詳しくはお使いの給湯風呂システムの取扱説明書をご覧ください。）
●設定を記憶します。

給湯温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	60
ややぬるめ			適温				ややあつめ					あつい

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

⚠ 警告

おふろでお湯を使うときは、必ずふろリモコンの優先スイッチを押して優先にする

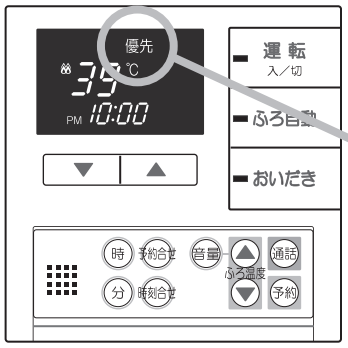
→優先にしないと給湯リモコンで温度を変更できるためやけどのおそれがあります。
＊ふろリモコンの優先ランプが点灯していることを必ず確認してください。
＊優先スイッチの使いかたを参照してください。（7ページ）

必ず行う

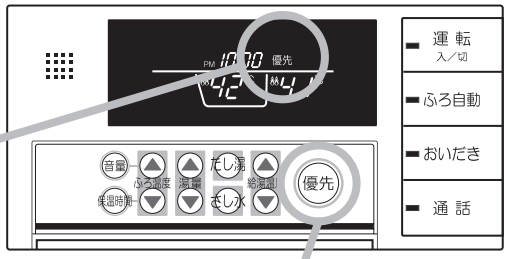
優先スイッチの使いかた

給湯配管先と浴室では同じ温度のお湯を供給します。
（給湯リモコンとふろリモコンは常に同じ給湯温度を表示します。）
そのため、お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどをするおそれがあります。このような事故を防止するために、どちらか一方の（優先権のある）リモコンでしか給湯温度を変えられないようになっています。

給湯リモコン
MC-125AD



ふろリモコン
FC-125AD
FC-125ADⅡ

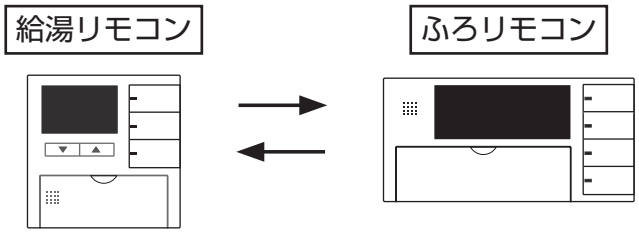


優先表示

優先スイッチ

ふろリモコンの優先スイッチを押す

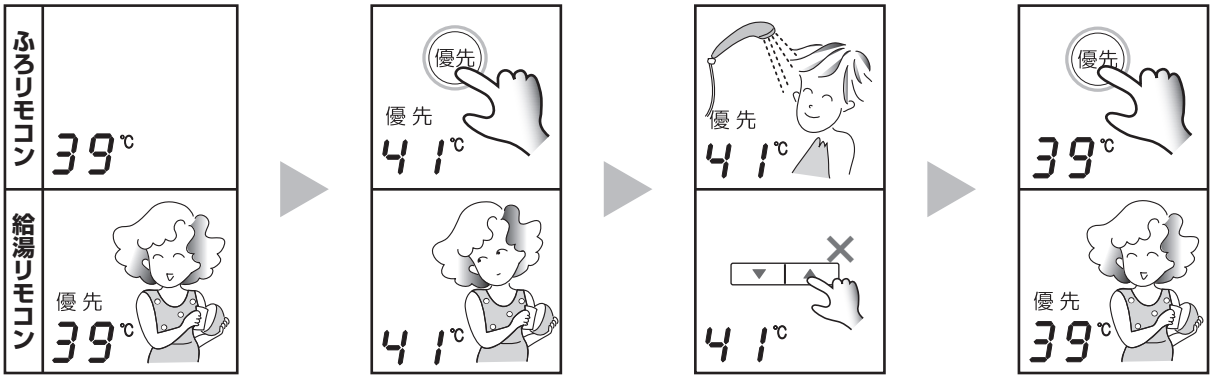
●ふろリモコンの「優先」スイッチを1回押すごとに
「ふろリモコン」と「給湯リモコン」の間で優先権が交互に切り替わります。
（優先権を持つリモコンの表示画面に「優先」が表示されます。）



●給湯リモコンで給湯温度を変更できない場合は、一度給湯リモコンの運転を「切」にし、再度「入」にして表示画面に「優先」を表示させてからご使用ください。
※おふろ（特にシャワー）を使用している場合は、絶対にリモコンの「運転」スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
●リモコンの運転を「切」の状態から「入」にした場合、「運転」スイッチを「入」にした側のリモコンが優先権を持ちます。
●給湯リモコンを増設した場合は、増設したリモコンと給湯リモコンの間では優先権はなく、同じ動作をします。

給湯リモコンとふろリモコンはそれぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。
優先権が切り替わると優先権を持つリモコンが記憶していた給湯温度になります。

●優先権のないリモコンでは給湯温度を変更できません。
●給湯温度の変更以外は、優先権の有無に関係なく設定したり、変更することができます。



⚠警告

お湯を使用するときはやけどに注意する

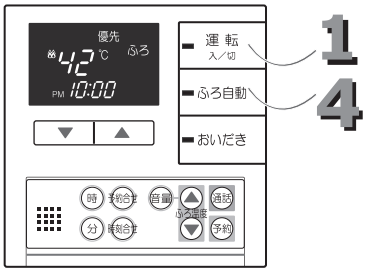
●高温設定にした場合、熱いお湯が出ますので十分に注意してください。
●高温で使用した後、あらためて使用する場合、配管内に残った高温のお湯が出ることがあります。
やけど予防のために出始めのお湯は体にかけないでください。
●やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）を使用している場合は、絶対にふろリモコン以外で給湯温度の変更をしないでください。必ずふろリモコンの「優先」スイッチを押し、ふろリモコンを優先にしてください。

※ふろリモコンを優先中は給湯リモコンの運転スイッチを切ったり、入れたりしないでください。
給湯リモコンに優先権が切り替わり、熱いお湯が出ることがあります。
●給湯温度を変更する場合や、優先権を切り替える場合は、他の人がお湯を使用していないことを確認してください。

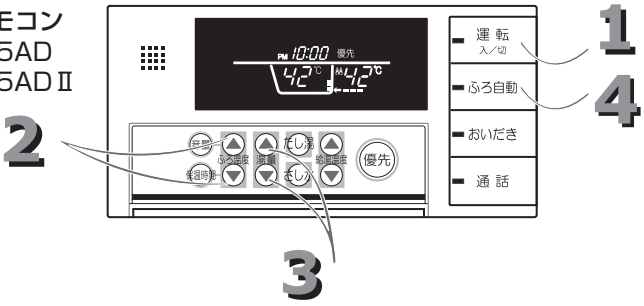
自動運転するには

※ここではふろリモコンで
ご説明します。

●給湯リモコン
MC-125AD



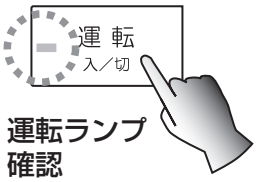
●ふろリモコン
FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



運転前の準備

1.浴そうの排水栓を閉める
2.浴そうのバスアダプターにフィルターがついていることを確かめる
3.浴そうのふたをする

1 運転ランプの点灯を確認する

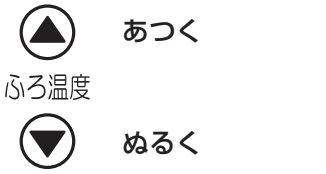


運転ランプ確認

●運転ランプが点灯してない場合は、「運転」スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 ふろ温度を調節する

※ふろ温度を変更する場合のみ行ってください。

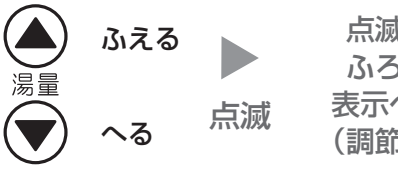


●38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。
※お使いの給湯風呂システムによっては上記の温度以外にも設定できる場合があります。
（詳しくはお使いの給湯風呂システムの取扱説明書をご覧ください。）
●設定を記憶します。

前回設定の温度

3 ふろ湯量を調節する

※ふろ湯量を変更する場合のみ行ってください。



●湯量が点滅している間に変更してください。
●100L～300Lまでは20Lずつ、それ以降は350L、400L、450L、500L（990L）まで調節できます。
※お使いの給湯風呂システムによっては100L～500Lまで10Lずつ調節できる機器もあります。(詳しくはお使いの給湯風呂システムの取扱説明書をご覧ください。)
●初期設定の180Lは1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。
●設定を記憶します。

前回設定の湯量

知っておいてね

●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くかかる場合があります。
●お湯はり中に時々お湯はりや燃焼を中断してお湯はり時間がかかることがありますが、これはお湯はり途中の水位を検出したり浴そう内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
●お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。
●お湯はり中は、おいだき・たし湯・さし水は行えません。
●リモコンの設定温度を低くしているときや、夏期など水温が高い場合、リモコンの設定温度よりも沸き上がりの温度が高くなることがあります。

「自動運転」・・・自動スイッチを押すと次の動作を機器が自動で行います。

お好みの温度でお湯はり開始

設定した湯量になればお湯はりをストップしてお知らせします

＊お湯が設定温度より低めの時はすぐに自動でおいだきします。

沸き上がりから9時間以内

お湯が冷めたら自動でおいだきします

保温機能

さらにお使いの給湯風呂システムがフルオートタイプの場合はお湯が減ったら自動でたし湯します

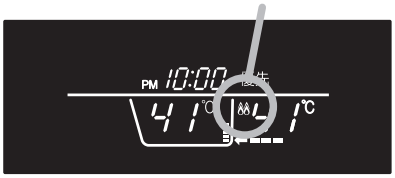
たし湯機能

4 「ふろ自動」スイッチを押す

お湯はりを開始します。

ふろ自動

燃焼ランプ点灯



保温/たし湯運転

お湯はり終了後、自動的に保温/たし湯運転に入ります

※お使いの給湯ふろシステムがオートタイプの場合は、自動でたし湯する機能はありません。

保温表示確認

●設定の保温時間が終了すると
自動停止し「ふろ自動」スイッチが消灯します。
●給湯リモコンの「ふろ自動」スイッチも消灯します。
（初期設定は4時間です。）

保温/たし湯時間を変えるには（0～9時間の間で選びます。）

はじめに…リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を「切」にする

1 保温時間 押す

2 **点滅** 保温 4 前回設定の時間を表示

3 ふろ温度 0～9時間の間で時間を設定する

4 保温時間 保温時間スイッチを押す
または、時間表示が消えると設定完了
●設定を記憶します。

沸かし直し

残り湯にたし湯してから沸かし直したいときも、「自動運転」と同じ手順を行います。お湯が減っている場合は設定湯量までたし湯したうえで設定温度に沸かし上げます。（たし湯不要の場合は12ページ参照）

★残り湯が浴そうのバスアダプターの上端より5cm以上に満たない場合に自動運転を行うと、残り湯を検出できず、設定湯量に対して残り湯の分だけ湯量が増えるため、浴そうからお湯があふれる場合があります。
★沸かし直しの場合は、設定湯量に対して多少の増減があります。
★残り湯が設定湯量近くある場合でも、残り湯を検出するためのたし湯を行います。たし湯不要の場合は、おいだき機能（12ページ参照）により沸かし直してください。
★設定温度付近のお湯が残っている状態で「自動運転」を行うと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。

途中でやめたいときもう一度

ふろ自動

押す

おふろをあつくするには

●保温中の場合（おいだき機能）

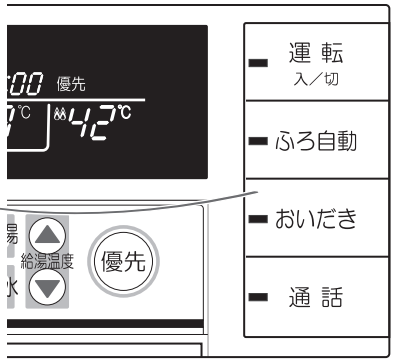
自動保温中、もう少しあつくしたいと思ったときに、スイッチ１つで
おいだきできます。（設定温度プラス1～3℃まで）

※ここでは
ふろリモコンで
ご説明します。

●給湯リモコン　MC-125AD

1

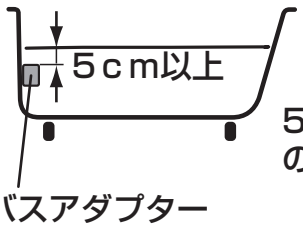
●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



途中でやめたいとき
もう一度

運転前の準備

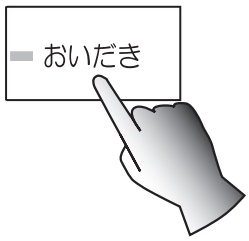
浴そうのバスアダプターの上端より５ｃｍ
以上お湯が入っていることを確認する



5cm未満の場合、空だき
のおそれがあります。

1 「おいだき」スイッチを押す

おいだきスイッチを押すとおいだき温度（設定温度＋1℃）が点滅し、
設定温度より1℃高い温度までおいだきします。《例:42℃設定の場合、43℃と点滅します。》
さらに、おいだき温度点滅中においだきスイッチを押すと、
「設定温度＋2℃」→「設定温度＋3℃」→「おいだき 切」と調節できます。
※ふろ温度の最高温度（48℃）より高い温度にはおいだきできません。



燃焼ランプ点灯

保温表示
確認

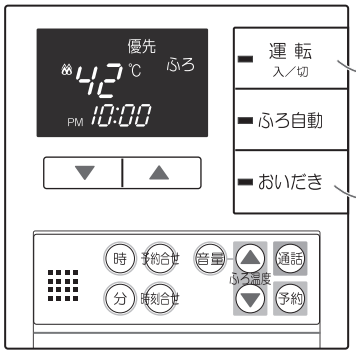
●おいだきが終了すると自動的に止まります。
※おいだき終了後、もとの設定温度に戻ります。

●保温中以外の場合（沸かし直し機能・おいだき機能）

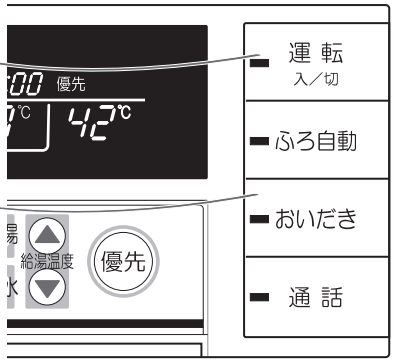
前日の残り湯を沸かし直したいけれども、たし湯も保温も不要のとき、または沸かし直し直後、もう少しあつくしたいときはおいだき機能を使って沸かし上げます。（たし湯も保温もしたい場合は10ページ参照）

※ここでは
ふろリモコンで
ご説明します。

●給湯リモコン　MC-125AD



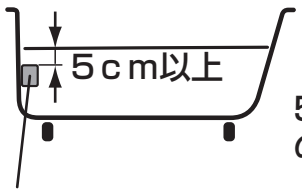
●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125ADⅡ



途中でやめたいとき
もう一度

運転前の準備

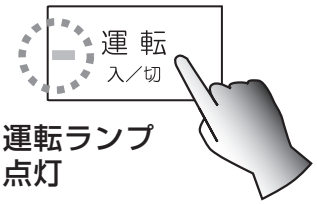
浴そうのバスアダプターの上端より５ｃｍ以上お湯が入っていることを確認する



バスアダプター

5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

1 運転ランプの点灯を確認する



運転ランプ点灯

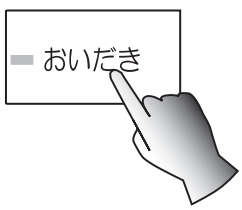
●運転ランプが点灯していない場合は、「運転」スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 「おいだき」スイッチを押す

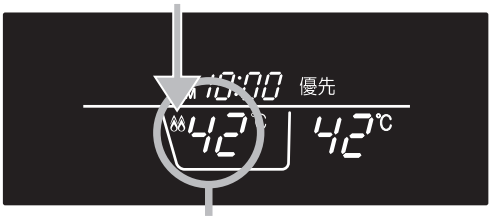
おいだきスイッチを押すとおいだき温度（設定温度）が点滅し、**設定温度までおいだきします。**
《例:42℃設定の場合、42℃と点滅します。》

さらに、おいだき温度点滅中においだきスイッチを押すと、
「設定温度＋１℃」→「設定温度＋２℃」→「設定温度＋3℃」→「おいだき 切」と調節できます。

※ふろ温度の最高温度（48℃）より高い温度にはおいだきできません。



燃焼ランプ点灯



前回設定の温度

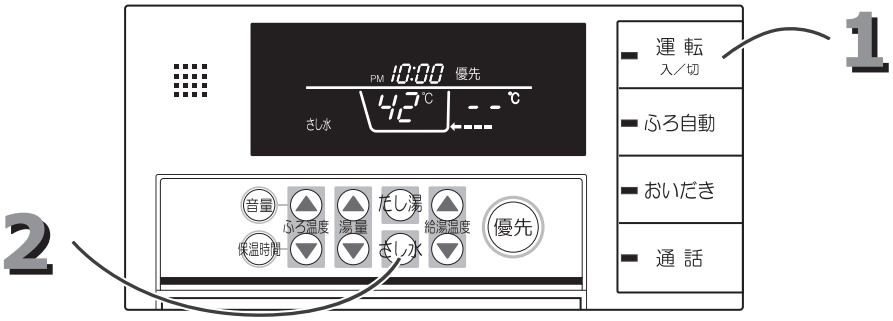
●おいだきが終了すると自動的に止まります。
※おいだき終了後、もとの設定温度に戻ります。

おふろをぬるくするには

入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。

※ふろリモコンでできる機能です。

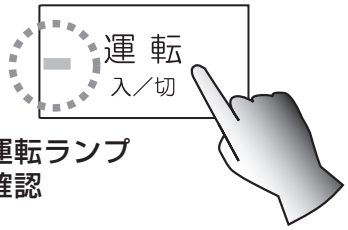
●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



途中でやめたいとき
もう一度

押す

1 運転ランプの点灯を確認する



運転ランプ確認

●運転ランプが点灯していない場合は、「運転」スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 「さし水」スイッチを押す

●ふろ設定温度より約1℃下がる程度の水（10L）が入ります。

さし水表示確認

知っておいてね

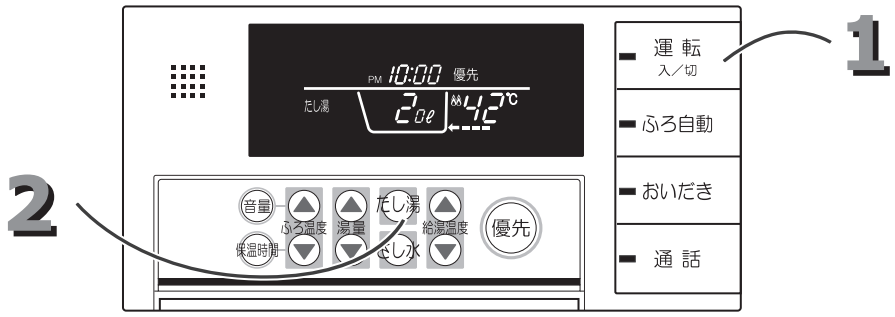
●さし水スイッチを押すと、ふろ配管内の残り湯を押し出し、配管内に新しい水が流れ込むため、配管洗浄機能と同様の効果があります。（17ページ）

おふろにお湯をたすには

お湯の量を増やしたいと思ったときに
適量のお湯をたす機能です。

※ふろリモコンでできる機能です。

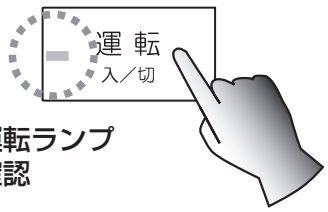
●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



途中でやめたいとき
もう一度

押す

1 運転ランプの点灯を確認する



運転ランプ
確認

●運転ランプが点灯していない場合は「運転」スイッチを押し、運転を「入」にしてください。

2 「たし湯」スイッチを押す

たし湯スイッチを押すとたし湯量が点滅し、
ふろ設定温度のお湯を20Lたし湯します。

たし湯表示確認

たし湯量が点滅中にたし湯スイッチを押すごとに
「20L」→「40L」→「60L」→「たし湯 切」と
たし湯量を調節できます　。

●たし湯中は給湯温度表示部分にふろの設定温度が表示されます。
→台所など、おふろ以外の場所でお湯を使用した場合、ふろの設定温度のお湯が出ます。

●たし湯が完了すると自動的に止まります。

※たし湯を行っても自動運転の設定湯量は変わりません。

知っておいてね

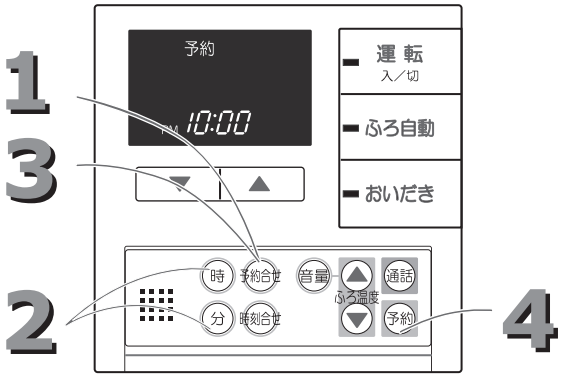
●たし湯スイッチを押すと、ふろ配管内の残り湯を押し出し、配管内に新しいお湯が流れ込むため、配管洗浄機能と同様の効果があります。（17ページ）

予約運転するには

※給湯リモコンで
できる機能です。

設定された予約時刻までに、お湯はりを完了します。

●給湯リモコン　MC-125AD



運転前の準備

1.浴そうの排水栓を閉める

2.浴そうのバスアダプターにフィルター
が付いていることを確認する

3.浴そうのふたをする

4.沸き上がり時のふろ温度を確認する
（ふろリモコン・・・9ページ参照）

5.沸き上がり時のふろ湯量を確認する
（ふろリモコン・・・9ページ参照）

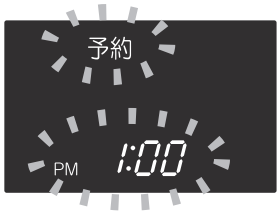
6.保温時間を確認する
（ふろリモコン・・・10ページ参照）

7.現在時刻が正しいかどうか確認する

※運転の入/切に関係なく設定できます。ここでは「切」の状態でご説明します。

1 「予約合せ」スイッチを押す

前回設定の予約時刻



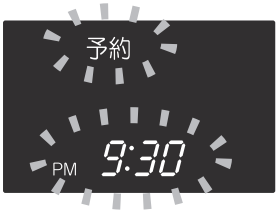
表示が点滅します。

2 予約時刻を合わせる

押し続ける
と連続して
変わります。

午前はAM、
午後はPMで
表示されます。

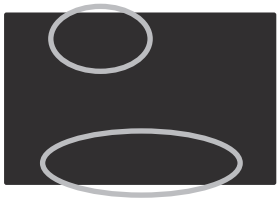
例:「午後9時30分」のとき



表示が点滅します。

3 予約時刻を確認し、「予約合せ」スイッチを押す

設定を記憶
します。



表示が消灯します。

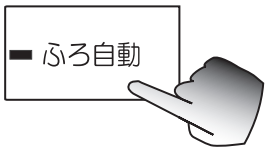
4 「予約」スイッチを押す

「予約」が点灯します。
（数秒間予約時刻を表示
した後、現在時刻を表
示します。）

予約待機中に
予約運転をやめたいとき

押す

予約運転開始後に
予約運転をやめたいとき



押す

知っておいてね

●現在時刻から予約時刻までが30分以内で運転の予約をした場合には、すぐにお湯はりを開始しますがお湯はり完了が予約時刻より遅くなる場合があります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。
●冬期、水温が低いときや、お湯はり中に他で給湯使用している場合などは、予約時刻までに完了しないことがあります。
●リモコンの設定温度を低くしているときや、夏期など水温の高い場合、リモコンの設定温度よりも沸き上がり温度が高くなることがあります。
●浴そうに残り湯があるときに予約運転を行うと、予約時刻までに完了しないことがあります。

省電力モードについて

省電力モードとは「運転」スイッチを押し、運転を「入」の状態で約10分間リモコンの操作を行わないと、自動的にリモコンの表示画面の表示が消える設定のことです。
（※スイッチのランプは消えません。）

※省電力モードを解除するには…

はじめに…リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を「切」にする

給湯リモコン

① ▼ を押しながら ② 運転 入/切 を押す

ふろリモコン

① 給湯温度 ▼ を押しながら ② 運転 入/切 を押す

●省電力モードを再設定する場合も同様の操作を行ってください。

知っておいてね

●設定操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、省電力モードに戻ります。
●省電力モードに設定中、表示画面が消灯した状態からリモコンのスイッチを押すと、表示画面が点灯します。表示画面が点灯した状態で操作を開始してください。

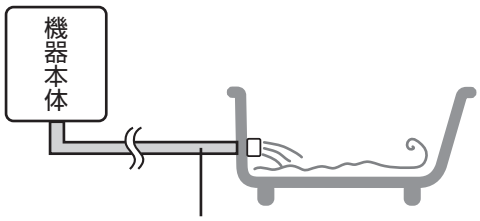
●下記の場合、省電力モードでも表示は消えません。

◎「運転」スイッチ以外の操作をしている場合
◎予約運転が設定されている場合
◎通話スイッチが「入」の場合
（通話・オーディオ機能使用中）
◎給湯温度が60℃に設定されている場合
◎燃焼している場合（燃焼ランプ の点灯中）
◎保温中の場合

配管洗浄について

※ふろリモコンでできる機能です。

**配管洗浄機能とは、ふろ配管内に新しいお湯または水を流し込み、
ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。お好みにより設定してください。
設定すると、自動運転または、予約運転でお湯はりをした場合、配管洗浄機能が作動します。
（配管内の雑菌などを除去する機能ではありません。）**

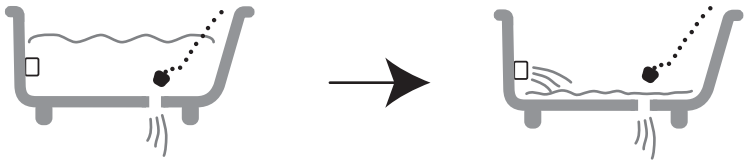


＊ふろ配管内の残り湯を自動的に押し出します。

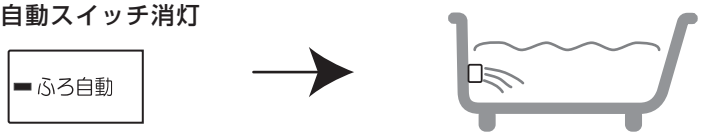
**＊初期設定はオフです。
お好みにより設定してください。**

配管洗浄が行われるとき

■フルオートタイプ…自動運転が終了後、（ふろ自動スイッチが消灯したとき）
浴そう内の排水栓を抜き、湯量がバスアダプターより下になったとき。
※自動運転が終了した後、24時間を超えてから浴そう内の湯を抜いても配管洗浄は行われません。

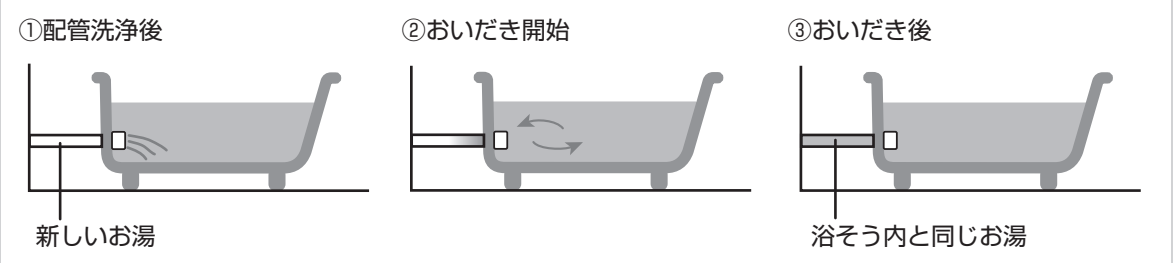


■オートタイプ…自動運転が終了したとき。（ふろ自動スイッチが消灯したとき）
自動運転が終了すると、浴そうにお湯が残った状態でも配管洗浄が行われます。



知っておいてね

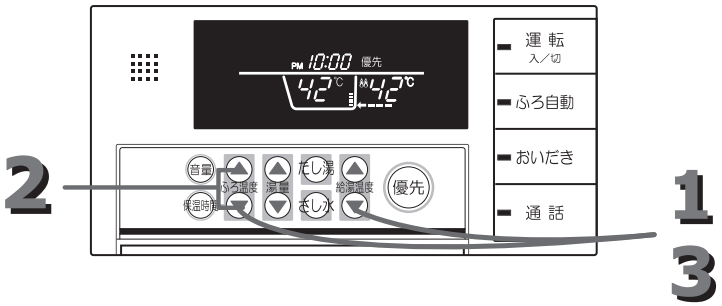
●配管洗浄を行った後に沸かし直し（おいだき）機能を使用しないでください。
→配管洗浄で新しいお湯に入れ替えたふろ配管内に再度、浴そうのお湯が流れ込んでしまいます。
（オートタイプのみ）



→沸かし直し（おいだき）をした場合、たし湯機能または、さし水機能を使用してください。
ふろ配管内に新しいお湯（水）が流れ込み、ふろ配管内が配管洗浄後の状態に戻ります。
（13,14ページ）

●配管洗浄はリモコンの運転「入」の場合、ふろ設定温度のお湯を約7Ｌ配管内に流し込みます。
リモコンが運転「切」の場合は、水を約7Ｌ配管内に流し込みます。

●ふろリモコン
FC-125AD,FC-125AD Ⅱ



■ 配管洗浄機能を設定、または解除する手順

準備　ふろリモコンを「切」にする、または「切」になっていることを確認する

1 ふろ温度の「下げる」スイッチと給湯温度の「下げる」スイッチを同時に押す

●リモコンのふろ温度表示部に現在の設定が点滅します。
（ - - （オフ）は配管洗浄が設定されていない状態、
on （オン）は設定された状態を表します。）

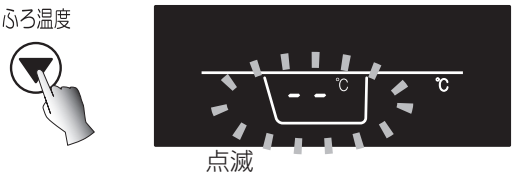
2 ●設定する場合 →ふろ温度の「上げる」スイッチを押す

※10秒以内に行ってください。
（10秒経過すると、設定変更せずに終了します。）

●リモコンのふろ温度表示部にオン表示が点滅します。

●解除する場合 →ふろ温度の「下げる」スイッチを押す

※10秒以内に行ってください。
（10秒経過すると、設定変更せずに終了します。）



●リモコンのふろ温度表示部にオフ表示が点滅します。

3 ふろ温度の「下げる」スイッチと給湯温度の「下げる」スイッチを同時に押す

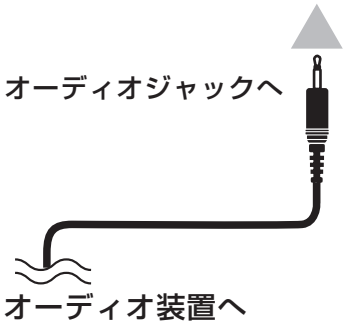
●配管洗浄機能が設定または、解除されます。

※この操作をせず10秒経過した場合も、手順 2 で選択した表示のまま設定されます。

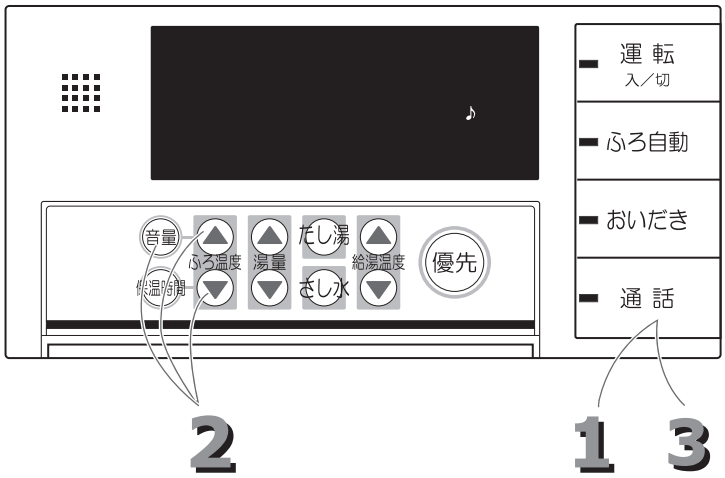
オーディオを聴くには

オーディオ装置と給湯リモコンを接続コードでつなぐことで、CD、MD等の音楽やラジオをふろリモコンのスピーカーから聴くことができます

● 給湯リモコン　MC-125AD



● ふろリモコン　FC-125AD
FC-125ADⅡ



準備

●接続コードをご用意ください。
詳しくは「接続コードについて」を参照ください。

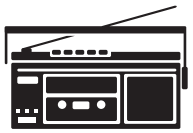
①接続したオーディオ装置を音が聴ける状態（CD, MD→再生, ラジオ→ONなど）にセットし、音量を調節する
（音量は小さめに調節してください。）

②接続コードのミニプラグ側を給湯リモコンのオーディオジャックに、他方をオーディオ装置に接続する

接続コードについて

【例】

モノラルラジカセ



モノラル
ミニプラグ

モノラル
ミニプラグ

給湯リモコン

〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕

〔オーディオジャックへ〕

ステレオラジカセ

ステレオ
ミニプラグ

モノラル
ミニプラグ

給湯リモコン

〔イヤホンまたはヘッドホンジャックへ〕

〔オーディオジャックへ〕

＊コンポ等のステレオ機器とつないだ場合でもふろリモコンで聴く場合はモノラルになります。

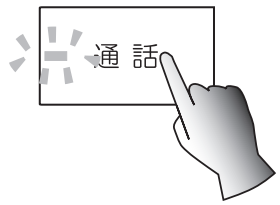
給湯リモコン側には必ずモノラルミニプラグを接続してください。オーディオ側はそれぞれの使用機器にあわせてご使用ください。

モノラル
ミニプラグ
（φ3.5）

※抵抗入りミニプラグは使用できません。

1 ふろリモコンの「通話」スイッチを2回連続で押す

点滅

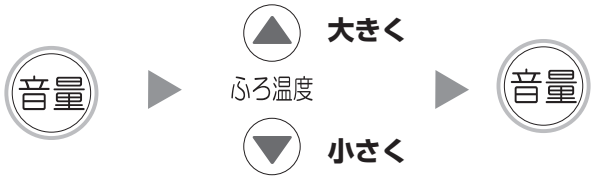


オーディオ機能が「入」の間は点滅をくり返します。

- ふろリモコンからオーディオ装置の音声が流れます。
- オーディオ機能を使用している間は♪マークが表示されます。

（給湯リモコン側では「通話」も点滅します。）

2 音量を調節する



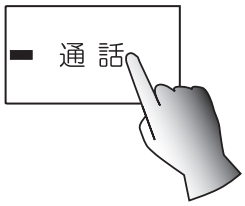
1 ⇔ 2 ⇔ 3 ⇔ 4 ⇔ 5 ⇔ 6 ⇔ 7

小 ← 中 → 大

- 音量は1～7の数字で表示され、音量表示は音量の切り替え作業中のみ表示されます。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。（初期設定は「4」です。）

音量は小さめに調節するとより良い音質で聴くことができます。

3 ふろリモコンの「通話」スイッチを2回連続で押す



- オーディオ機能が「切」になります。

入浴後に…

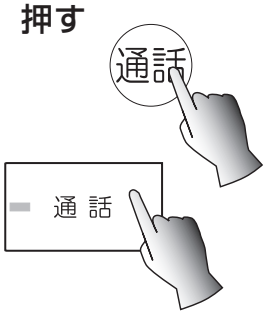
オーディオ装置をふろリモコン側から「切」にすることはできません。
入浴後オーディオ装置をご自身で「切」にすることを忘れないでください。

知っておいてね

オーディオ機能は切り忘れ防止のため、「入」にしてから3時間で自動的に「切」になります。（接続したオーディオ装置は自動的に「切」になりません。）

オーディオ中に通話をするには

「通話」スイッチを押す



- 相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。

◆給湯リモコン側

給湯リモコン側からは「通話」スイッチを押しながら通話します。
「通話」スイッチを離すと、自動的に5秒間ふろリモコン側から通話できる状態になります。

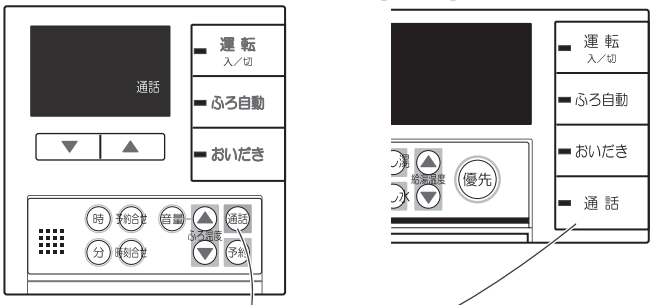
◆ふろリモコン側

ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。
再度、オーディオ機能に戻る場合には、「通話」スイッチを2回連続で押してください。（1回だけ押すとオーディオ機能も切れます。）

おふろと台所の通話のしかた

●給湯リモコン
MC-125AD

●ふろリモコン
FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



知っておいてね

- 「通話」スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。
- 通話中にリモコンのスイッチを押したり、燃焼ランプが点灯したとき、音声が途切れることがありますが異常ではありません。

「通話」スイッチを押す

●相手側のリモコンで呼び出しメロディが流れ、相手を呼び出します。

通話をする

●給湯リモコン側からは「通話」スイッチを押しながら通話します。

●ふろリモコン側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。

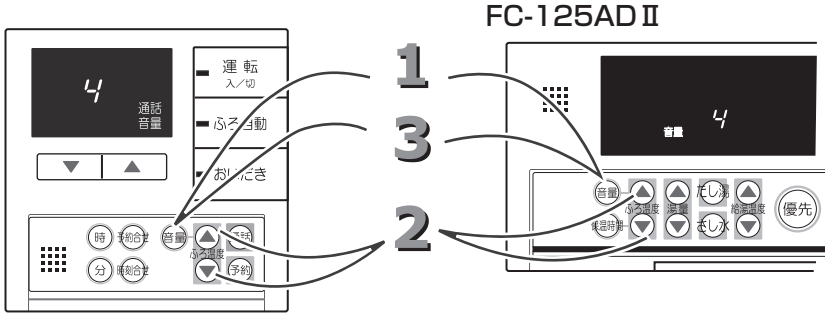
通話を終了する

●通話後はもう一度「通話」スイッチを押して「切」にします。
相手側のリモコンも連動します。

通話の音量調節のしかた

●給湯リモコン
MC-125AD

●ふろリモコン
FC-125AD
FC-125AD Ⅱ



知っておいてね

- 操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。（初期設定は「4」です。）

はじめに…　「通話」スイッチを押し、通話状態にする

1 音量 を押す　2 大きく ▲ ふろ温度 ▼ 小さく 音量を設定する　3 音量 押す

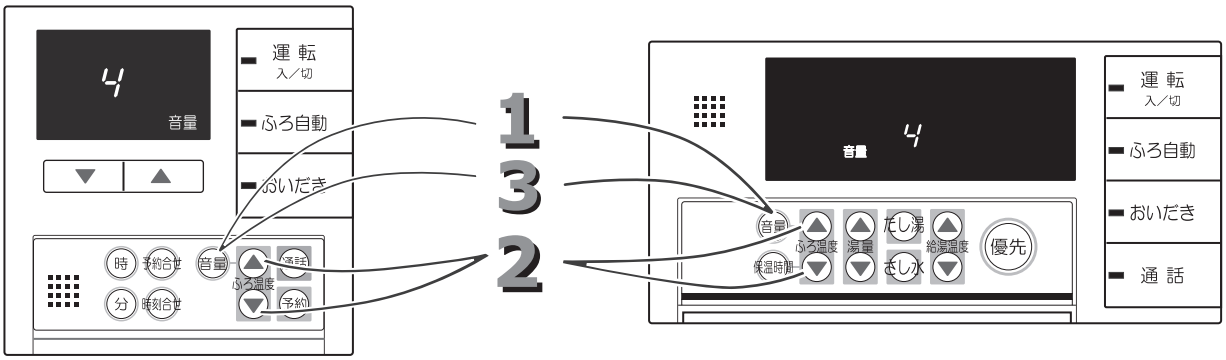
1 ⇔ 2 ⇔ 3 ⇔ 4 ⇔ 5 ⇔ 6 ⇔ 7
小 ◀——— 中 ———▶ 大

●音量は1～7の数字で表示され、音量表示は音量の切り替え作業中のみ表示されます。

ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた

●給湯リモコン　MC-125AD

●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125ADⅡ



はじめに…「通話」スイッチを押し、通話を「切」の状態にする

1 音量 を押す　**2** 大きく ▲ ふろ温度 ▼ 小さく 音量を設定する　**3** 音量 押す

音量は0～6段階で、下記のような設定になっています。
お好みに合わせて設定してください。

音量表示	操作確認音	ボイスガイド	呼び出しメロディ
0	オフ	オフ	小
1	小	オフ	小
2	小	小	小
3	中	オフ	中
4	中	中	中
5	大	オフ	大
6	大	大	大

知っておいてね

●操作はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
●音量表示を「0」にしても、呼び出しメロディは「小」のままで「切」にはなりません。
●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。
（初期設定は「4」です。）

点検とお手入れ

●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
●お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
なお、電源プラグを抜くと時刻設定・通話の音量設定・ボイスガイドの音量設定・操作確認音／お知らせ音の音量設定・省電力モードが初期化され、チャイルドロックが解除されます。再度設定してください。
●お手入れの際、指先には十分注意してください。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1.運転中に異常音は聞こえませんか？
2.外観に変色等の異常はありませんか?

お手入れのしかた（月に１回程度）

水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る

おねがい

●シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
●ふろリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。給湯リモコンは防水タイプではありません。
●リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。

定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。

凍結を防ぐには

●給湯風呂システムの凍結を防ぐために、外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温し、また、ポンプで浴そうの水を循環させて凍結を予防します。
（詳しくは給湯風呂システムの取扱説明書を参照してください。）

●凍結予防ヒータ・ポンプ運転時には、ふろリモコンに ❄ マークが表示されます。
※リモコンの運転が「切」の状態でも表示されます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、リモコンにエラーコードが表示されていないか確認します。

●給湯リモコン　MC-125AD

●ふろリモコン　FC-125AD
FC-125AD Ⅱ

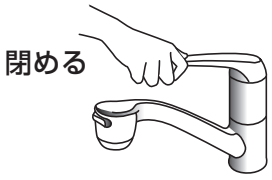
エラーコード

**※エラーコードはお使いの給湯風呂システムによって異なります。
エラーコードの詳細は給湯風呂システムの取扱説明書をご参照ください。**

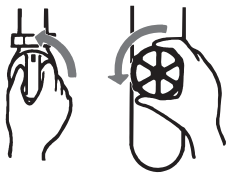
エラーコードが表示されたら

1,下記の動作を行ってください。

①お湯を使用している場合は、給湯栓を閉めてください。

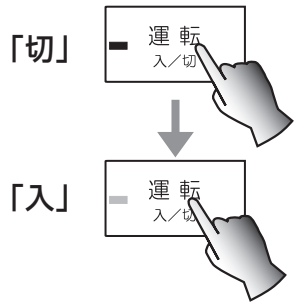


②ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認してください。



全開にする

③「運転」スイッチを押し、運転を「切」にしてください。1分ほど待ってから再びリモコンの「運転 」スイッチを押し、運転を「入」にしてください。



④給湯栓を再び開けてください。

2.それでもなおエラーコードが表示される場合、

●お使いの給湯風呂システムの取扱説明書に記載されたエラーコード以外が表示される場合は、3へ

●お使いの給湯風呂システムの取扱説明書に記載されたエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を「切」にする。
取扱説明書に記載された処置をした後、再使用する。
それでもエラーコードが表示される場合は、3へ

3.給湯栓を閉め、リモコンの「運転」スイッチを押し、運転を「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼する。
このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されていない場合

●エラーコードが表示されていない場合は下記の症状に応じた処置を行ってください。
それでもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合せください。

現　象	原　因　と　処　置
リモコンのスイッチが点灯しない	●停電している。電源プラグが抜けている。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	●省電力モードに設定してある場合、機器を使用しない状態が約10分続くと自動的に表示画面が消えます。 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び点灯します。 （初期設定は省電力モードに設定されています。）
オーディオ機能の音が出ない	●停電している。電源プラグが抜けている。 ●オーディオ装置のヘッドホンまたはイヤホンの接続プラグが確実に接続されていない。 ●給湯リモコンのオーディオジャックがプラグに確実に接続されていない。 ●オーディオ機能が「入」になってない。
オーディオ機能の音が割れる雑音が入る	●オーディオ装置の受信状態が悪い。 （オーディオ装置側の取扱説明書を参照） ●給湯風呂システム本体の近くにエアコン、電子レンジ、洗濯機などの強電波発生装置がある。 ●音量を上げすぎている。 オーディオ装置側も音量は小さめに調節してください。

保管とアフターサービス

●保管のとき（長期間使用しないとき）は、リモコンの運転を「切」にし、給湯風呂システム本体の水抜きを行ってください。
（詳しくは給湯風呂システムの取扱説明書をご覧ください。）
●アフターサービス・保証については給湯風呂システム本体に準じます。
●給湯風呂システム本体の取扱説明書に保証書がついています。必ず「販売店名」や「お客様名」などが記入されていることをご確認ください。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障が生じた場合、明示した期間、条件のもと無料修理を行うことをお約束いたします。（詳しくは保証書をご覧ください。）
●保証書を紛失されますと、保証期間内であっても有料修理になる場合がありますので、大切に保管してください。

■点検･修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは２４時間受付いたしますので、ご利用ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- **ご住所･ご氏名･電話番号**
- **現象(できるだけ詳しく)**
- **品名**
- **給湯風呂システムの型式名(銘板表示のもの)**
- **ご購入日･ガス種**
- **道順・目標**

修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター **0120-193-860**	受付時間：24時間修理受付

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 **052-824-5145** 〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町６番23号	受付時間：平日　8：30～18：00 （土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

お近くの下記サービスセンターでのお問い合わせも受付しております。
【各地区のサービスセンター】受付時間：平日　9：00～18：30（土・日・祝日・弊社指定定休日を除く）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスセンター	〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０	022-239-1848	022-238-0838
首都圏サービスセンター	〒114-0015 東京都北区中里3－１１－9大平中里ビル2階	03-6858-8600	03-6858-8601
中日本サービスセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３	052-824-5101	052-824-5385
近　畿サービスセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2階	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

Paloma

24. 11. ① 30 02454